

# ◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンセラSFC 目地無し工法				
◇適用素地	打放しコンクリート、スレート、ガラス繊維補強セメント板、押出成型セメント板、プレキャストコンクリート				
◇使用材料	下塗	ボンセラプライマー	18.0	kg/セット	
	主材	ボンセラS主材	23.0	kg/セット	
	上塗	ボンセラフロントトップ	主剤 13.0 kg 硬化剤 1.0 kg	14.0	kg/セット
ボンフロンシンナー		シンナー	16.0	ℓ/缶	

工程	使用材料	調合 粉体:混和液	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回数	塗装間隔(23℃)		施工方法	
						工程内	工程間		
素地調整	被塗装面に付着しているエフロ粉や未硬化セメント粉、油脂、汚れ等を完全に除去し、亀裂、不陸、巣穴などは左官工法により調整する。								
1	下塗	ボンセラプライマー	:	清水 200	0.20 ~ 0.30	1	-	3h以上	刷毛 ローラー エアレス
2	主材1	ボンセラS主材	:	清水 2 ~ 4	1.50 ~ 2.00	1	-	追吹き	タイルガン又は リジガン 口径 5~6mm
3	主材2	ボンセラS主材	:	清水 2 ~ 4	1.50 ~ 2.00	1	-	24h以上 ~ 2日以内	タイルガン 口径 6~8mm
4	凸部 処理	デスクサンダー(#30~#40)で凸部を研磨する。						-	-
5	上塗1	ボンセラフロントトップ 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13 : 1	ボンフロンシンナー 30 ~ 50	0.10 ~ 0.13	1	-	3h以上	エアレス
6	上塗2	ボンセラフロントトップ 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13 : 1	ボンフロンシンナー 30 ~ 50	0.10 ~ 0.13	1	-	-	エアレス
合 計						5			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
タイルガン	50~70